

第51回京都ヨットクラブダブルチックレガッタ

帆走指示書

Sailing Instructions

1. 適用規則

本レガッタは、国際セーリング競技規則 2025-2028、日本セーリング連盟規程、当該クラス規則、本帆走指示書および当実施要項を適用する

2. 競技者への通告

競技者への通告は、陸上本部前に設置された公式掲示板に掲示される

3. 陸上で発する信号

- (1) 陸上で発せられる信号は、クラブハウス前のポールに掲げられる
- (2) 【回答旗】が掲げられた時は“レースは延期された”、降下された時は“30分以降に予告信号が発せられる”、事を意味する
- (3) 【B旗】が警笛1声と共に完全に揚げられた時は、“抗議の受付を開始した”中段まで降下した時は“抗議の受付を締め切った”事を意味する

4. レースの日程

2026年6月7日(日) 09:55 第1レース予告信号、引き続き第2レースを行う

5. クラス旗

【数字旗1】一般クラス(OPクラス以外)、【数字旗2】OPクラス

6. レースエリア

京都ヨットクラブ沖

7. コース

〔図1〕参照

8. マーク

- (1) マーク1・2・3は黄色の円柱ブイとする
- (2) スタート及びフィニッシュのアウトマークは【数字旗4】とする

9. スタート

- (1) レースは競技規則 26.に従い、一般クラス、OPクラスの順にスタートする
- (2) スタートラインは、スターボードの端となる【オレンジ色の旗】を掲げた運営艇のポールと、ポートの端となるスタートマークとの間とする

10. **フィニッシュ** フィニッシュラインは、運営艇の【青色の旗】を掲げたポールと、フィニッシュマークの間とする

11. **タイムリミット** 当該クラス先頭艇のフィニッシュ後、25分以内にフィニッシュしなかった艇は、“DNF”と記録される

12. 抗議

抗議は陸上本部で入手しうる書式に記入の上、最終艇のフィニッシュ後30分以内に提出しなければならない

13. 得点

ビワコナンバーによる修正タイム順位と、競技規則A2（低得点方法）により順位を決定する。本レガッタは、1レース以上の完了を持って成立とする

14. 申告

出艇・帰着申告は、下記の①～⑤を記載の上、（１）、（２）及び（３）のどちらかにより行うこと。①艇種、②セールナンバー、③申告者名、④出艇・帰着場所 ⑤日時

（１）「電子メール」kyc1946@aol.com にて行う

（２）陸上本部に備え付けの申告書に記入する

（３）スマートフォンによる電話（090-8797-8687）あるいはショート・メッセージ

15. 救助

（１）救助艇はレース中、乗員のみを救出する

（２）艇の回収は各自の責任により行うものとする

（３）救助及び艇の回収等に係る損害については、一切の責任を負わない

（４）レスキューボートに救助を求める必要がある場合には“手のひらを広げて”振り、その意志を表すこと。救助の必要がない場合には、“こぶしを握って”振ること。

（５）必要とみなされた場合に、各選手は帆走困難の艇を放棄し、レスキューボートに乗艇するよう命じられることがある。これらの安全に関する指示に従わない場合、失格となる場合がある。

[Ⅰ] コース

